

開催場所

東京都市大学 二子玉川 夢キャンパス  
TOKYO CITY UNIVERSITY

東京都世田谷区玉川二丁目21番1号二子玉川ライズ・オフィス 8階

2023.10.9 (月・祝) 10:00 ~ 15:30

参加費無料

お問い合わせ: せたがや水辺の楽校事務局にお問い合わせください。  
メール: info@mizubedesign.org 電話: 080-3007-5413(村上)

TOKYO HIGATA PROJECT

誰も知らない東京の漕ぎ。あらゆるものが流れつく都市の最下流多摩川河口。

蟹の惑星

2本同時公開!!

オリンピックへ向けて変わりゆく東京の現在を人と自然から捉えた連作ドキュメンタリー映画

門野国際映画祭  
ドキュメンタリー部門  
最優秀作品賞  
「東京干潟」

新藤兼人賞2019  
金賞  
「東京干潟」  
「蟹の惑星」

道・国府庁ドキュメンタリー  
フェスティバル  
大賞  
「蟹の惑星」

グリーンイメージ国際映画祭  
グリーンイメージ賞  
「東京干潟」  
「蟹の惑星」

製作・撮影・編集・監督 村上浩康  
音楽 田中館靖子 タイトル文字 岩淵俊彦(紙町銅版画工房) 宣伝協力(株)リゾーム

<http://higata.tokyo>

## 多摩川のちいさな映画会

私たちの暮らす家のすぐそこに流れる多摩川。二子玉川は、海から20キロ、多摩川の河口付近の干潟に生きる人たちのお話は、わたしたちのすぐそばにある物語。多摩川の学びの場「東京都市大学夢キャンパス」で一緒に観て、語り合いませんか。

タイムテーブル	
10:00	開場
10:30	「蟹の惑星」上映(68分)
11:40	休憩
13:00	「東京干潟」上映(83分)
14:30	スペシャルトーク ・村上浩康さん(映画監督) ・佐川麻理子さん (NPO法人多摩川干潟ネットワーク)
	・交流会
15:30	終了

どなたでもご参加いただけます。>>>>>>>

主催: NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク  
協力: 合同会社橋・東京都市大学二子玉川夢キャンパス  
この活動は『令和5年度世田谷区地域の絆連携活性化事業』の補助を受けています。

# 蟹の惑星

多摩川河口の干潟は狭い範囲に、多くの種類のカニが生息する貴重な自然の宝庫である。大都会の中で、これほどのカニが見られる場所はかなり珍しい。

吉田唯義さんは、ここで15年に渡って独自にカニの観察を続けている。数日おきに干潟を訪れては、カニたちの生態を調べ記録しているのだ。

吉田さんは誰よりも多摩川のカニに詳しいが、その視点はとてもユニークで、他の人が考えつかないような方法でカニたちの生態を調べている。

映画は吉田さんと干潟をフィールドワークしながら、カニたちの驚くべき営みを見つめていく。カメラはカニたちに限りなく接近し、肉眼では決して捉えられない世界を映し、迫力あるフォルムと美しい色彩が画面いっぱいに広がる。

そして小さなカニたちの営みが地球や月など、宇宙とも結びついていることを解き明かし、さらには戦争や震災が与えた現実の問題までを描き出す。

身近な自然に目を向けることの大切さと、都市の中にある別世界を描く全編“カニづくし”のワンダームービー。

(2019年 68分)

製作 TOKYO HIGATA PROJECT

監督・撮影・編集 村上浩康

# 東京干潟

多摩川でシジミを獲るホームレスの老人。彼は捨てられた十数匹の猫を殺処分から救うため、日々世話をしながら干潟の小屋で10年以上暮らしている。

80代半ばと思えない強靱な肉体を持つ老人は、シジミを売ったわずかな金で猫のエサと日々の糧を得ている。

彼は素手で漁をする。それはシジミと共存していく為に、成長途中の稚貝は絶対に獲らないと自ら厳しく決めているからだ。しかし近年、一部の人々により無計画な乱獲が始まり、シジミの数は激減していく。

映画は、変わりゆく環境の中で懸命に猫たちと生きる老人の姿を描くと共に、彼の波乱に満ちた人生へも分け入っていく。

炭鉱町に生まれ、返還前の沖縄で米軍基地に憲兵として勤務し、本土に帰国後、建築関係の会社を起業し、バブル期の東京の街を作りあげてきた男の人生。

2020年のオリンピックを目前に控え、干潟には橋が架かり、沿岸には高層ホテルが建てられる。変わりゆく東京の姿を彼は複雑な思いで見つめる。

昭和から平成、そして令和へと時代が移ろうなかで、都市の“最下流”多摩川の河口から、一人の人間の生き様を追いながら、環境破壊・高齢化社会・格差問題・ペット遺棄など、様々な日本のいま現在を浮き彫りにする。

(2019年 83分)



スペシャルトーク 14:30～

- ・村上浩康さん(映画監督)
- ・佐川麻理子さん(NPO法人多摩川干潟ネットワーク)



村上 浩康 監督

1966年 9月11日宮城県仙台市生まれ。  
1990年 映像制作会社勤務。  
2000年 フリーランスのディレクターとして独立。  
2001年 神奈川県愛川町を流れる中津川を舞台にしたドキュメンタリー映画「流ながれ」の撮影を開始。10年間に渡る撮影の後、完成。  
2012年 「流ながれ」公開。文部科学大臣賞。文部科学省特選。映像技術賞。キネマ旬報文化映画第4位など。  
最新作「たまねこ たまびと」



佐川 麻理子 さん

NPO法人多摩川干潟ネットワーク理事長  
だいち水辺の楽校事務局長

子育て中に「うみがえる自然遊びの会」を主宰。磯、山、源流、里山などで活動していたが、転居をきっかけに干潟へ。初めて見たヤマトオサガニの大群に魅せられ、観察を始める。だんだんに近所の子どもたちが集まり始め、そこで活動するゴミ拾いグループなどもつながり、川崎市の声掛けで大師河原水防センター(大師河原干潟館)の準備委員となり、現在に至る。そこを拠点とする市民による「だいち水辺の楽校」で、干潟での自然体験教室を開催。干潟の生き物の調査も継続して行っている。  
公益財団法人 日本自然保護協会 自然観察指導員。

## 2023.10.9 (月・祝) 10:00 ~ 15:30

開催場所

東京都市大学 二子玉川 夢キャンパス  
TOKYO CITY UNIVERSITY  
東京都世田谷区玉川二丁目21番1号二子玉川ライズ・オフィス 8階

お問い合わせ: せたがや水辺の楽校事務局にお問い合わせください。  
メール: info@mizubedesign.org 電話: 080-3007-5413(村上)

主催: NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク 協力: 合同会社橘・東京都市大学二子玉川夢キャンパス  
この活動は『令和5年度世田谷区地域の絆連携活性化事業』の補助を受けています。



6階から低層階用エレベーターで8階までお越しく下さい。  
アクセス: 東急田園都市線・大井町線「二子玉川駅」下車 徒歩1分